

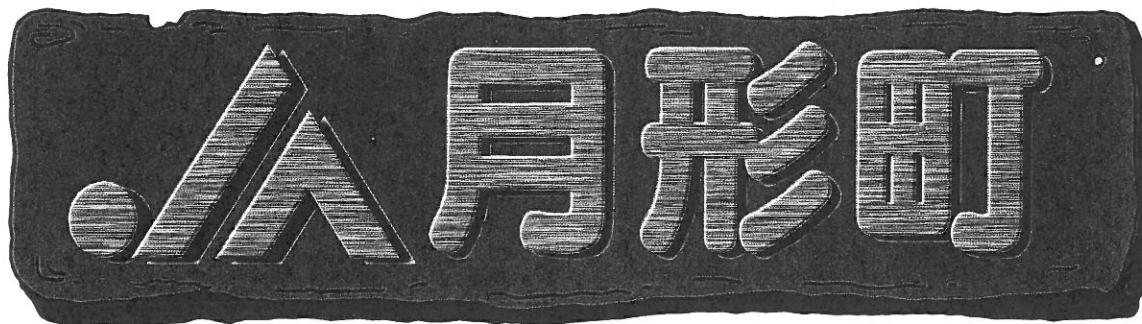
No. 436

農業の話をしよう!! ···· JA月形町広報誌

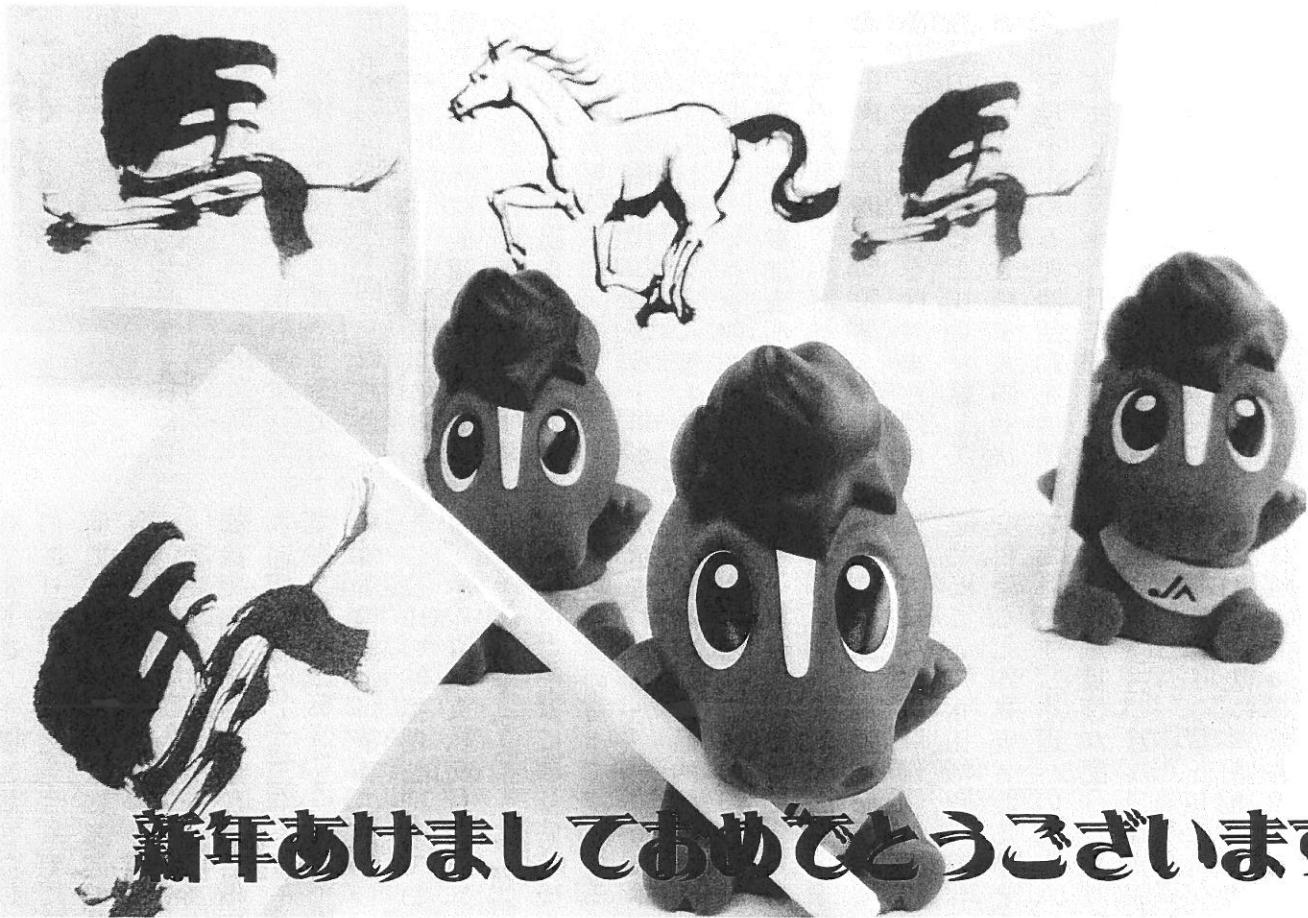
まんまるはーと月形町



旬の新鮮情報



## 年末年始号



### 12月のことみ

23日【天皇誕生日】  
31日【年越し】

(大) 師走 (しわす)

すべてのことを「為果す」月です

### 1月のことみ

(大) 瞳月 (むづき)

むづみあう、つましくするという意味で、すべてのものが気持ちを寄せ合って新しい年を迎える月です。

- 1日【元旦】年賀・初詣
- 5日【小寒】寒気がだんだん強くなる
- 7日【七草】七草を入れたお粥を食べる
- 11日【鏡開き】お供えした鏡モチを割って食べる
- 14日【成人式】
- 20日【大寒】ひどく寒いとき



### ▶12月の行事予定◀



13日 農事組合長会議

26日 第11回理事会

30日 業務納め



### ▶1月の行事予定◀

6日 役職員新年交礼会

24日 第12回理事会

URL:<http://www.hamanasu.to/ja-moon>



## 新年のご挨拶

代表理事組合長

柴田 悟

新年あけましておめでとうござります。組合員の皆様には、平成二十六年的新春を健やかに迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。また、日頃よりJAの事業運営に対し特段のご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

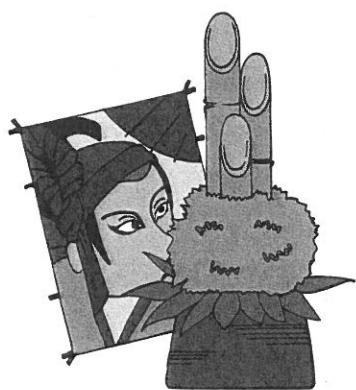
昨年は、融雪の遅れと低温の影響で播種・定植など春作業が遅れ不安を抱えての営農となり、夏場は一時天候が回復したものの干ばつ傾向で推移しました。作物別で見ますと麦に於いては春の追肥時期の遅れと干ばつが影響し前年比大幅な減収となりました。米に於いては登熟期、収穫期の曇天、長雨と天候不順続きでありましたが、南空知では作況指数一〇六（全道一〇五）の「やや良」となりましたが、歩留まり率の低下等で指數だけの実感のない年となり、米価も主食用米需要の減少と過剰在庫

の影響で前年を下回る仮渡金となつております。施設園芸作物の花き、蔬菜等は面積、出荷量の減少はありましたが市場価格の上昇で前年を上回る出来秋を迎えることが出来ました。

さて、政権交代してから一年が経過し国内情勢が大きく変わろうとしております。TPP問題も昨年三月総理の交渉参加表明以来自民党及び衆参農林水産委員会では米、麦、牛肉、豚肉、乳製品、甘味資源などの重要品目を除外または再協議の対象とすると国会決議しております。この事を踏まえ国会決議の実現を求める要請活動を展開してきました。十二月に開催されたシンガポールでの閣僚会合では、米国からは重要五農産物に対して強硬に関税撤廃を求められたなかで年内妥結を断念したことは評価できますが年明けから引き続き会

合予定もあり予断を許さない状況にあります。また、十月末には米需要減少などを背景に産業競争力議論で国による生産数量目標配分を时限措置として五年後から廃止することなどを盛り込んだ米政策、経営所得安定対策等の見直しが決定し農政の転換期を迎えております。米の直接支払交付金も二十六年産主食用米から十a単価が七、五〇〇円と半減になり五年後定着状況を見極めた上で廃止する方針が示されました。一方で日本型直接支払制度（多面的機能支払）の創設や経営所得安定対策、食料自給率・自給力向上を図るため新たに飼料用米、米粉・加工用米等の作付けを促す水張り転作の拡大と麦、大豆など戦略作物の本作化を進めることで水田活用の直接支払交付金などが拡充される事となつております。本道への二十六年産米生産数量目標が配分となり面積換算で一〇三、五八〇ha前年比三、三%（三、五一〇ha）減が示されました。本町配分も前年比四十、七ha減の一、一五六、七haとなり減少分を非主食用米

含めた水稻作付けの検討をお願いします。産地交付金配分額など不需要減少などを背景に産業競争力會議や規制改革會議等で減反廃止の提言があり、僅か一ヶ月余りの議論で国による生産数量目標配分を时限措置として五年後から廃止することなどを盛り込んだ米政策、経営所得安定対策等の見直しが決定し農政の転換期を迎えております。米の直接支払交付金も二十六年産主食用米から十a単価が七、五〇〇円と半減になり五年後定着状況を見極めた上で廃止する方針が示されました。一方で日本型直接支払制度（多面的機能支払）の創設や経営所得安定対策、食料自給率・自給力向上を図るため新たに飼料用米、米粉・加工用米等の作付けを促す水張り転作の拡大と麦、大豆など戦略作物の本作化を進めることで水田活用の直接支払交付金などが拡充される事となつております。本道への二十六年産米生産数量目標が配分となり面積換算で一〇三、五八〇ha前年比三、三%（三、五一〇ha）減が示されました。本町配分も前年比四十、七ha減の一、一五六、七haとなり減少分を非主食用米



# 新年にあたり



北海道農業協同組合中央会

会長 飛田稔章

## 平成二十六年の年頭にあたり

組合員並びにJA役職員の皆様方には、希望に満ちた平成二十六年の新春を迎えられることを心よりお慶び申し上げます。昨年の北海道農業は、天候不順により一部地域で農作業や生育の遅れが生じ、台風や大雨等の被害にも見舞われました。そのような中、各種課題を克服しながら、一年間の営農にご尽力されたことに対し、改めて敬意を表します。

平成二十五年は、国内外とともに、まさに激動の年でありました。TPP交渉につきましては、三月の交渉参加表明以降、交渉参加反対のもとで、関係機関・団体と連携をはかりながら、各種運動を展開致しました。かねてより懸念していたとおり、情報開示が極めて不十分な中、秘密裏に交渉が進行し、予断を許さない不透明な状況が続いておりますが、自民党並びに衆・参農林水産委員会の決議を順守し、状況によつては脱退も辞さない覚悟のもと、それぞれの国の事情に

十分分配慮した対応がなされるよう、政府・与党への強力な働きかけと併せ、国民世論形成に向け粘り強い運動を展開していく必要があります。

過般、政府は我が国農政の柱のひとつである米政策を大きく転換し、それに伴い各種助成金体系や経営所得安定対策の見直し、日本型直接支払制度の創設等がなされました。短兵急な政策転換に対し、生産現場では不安と混乱が渦巻いておりますが、改めて生産現場における取組み状況を十分検証しながら、生産者が意欲と将来展望を持つて経営展開ができるよう、より実効性のある仕組みを確立していくことが重要であります。

国内外の情勢がめまぐるしく変化している昨今であります。今年の干支は、午年（うまどし）一度足元を見つめ直し、生産者の方々をはじめJAグループ関係者の意志と知恵を結集した中で各種課題を乗り越えていくという強い信念と実行力が求められています。

現在の地域農業やJAの基盤を築いた我々の先人も、その時々の時代背景のもとで、さまざまの困難に立ち向かつてきたものと存じます。当然のことながら、JA・連合に取り上げ、産業競争力会議や規制改革会議等において関連する議論を行つております。これら規制改革の動きに関しては、農業の役割や生産現場の実態に関する基

本的な認識が十分でないことに大きな原因があり、北海道のような農業専業地帯の実情やJAグループの取組み状況等を十分踏まえた議論がなされ、本道農業の持続的発展に資するような政策が確立されるよう、働きかけを強化していく必要があります。

平成二十四年十一月に開催した第二十七回JA北海道大会において、「持続可能な北海道農業の実現」と「次代を担う協同の実践」について決議致しました。平成二十六年度は実践二年目にあたりますが、時代の変化を踏まえた中で、JAグループの組織・事業機能の充実強化に向けた自らの取組みを進めつつ、一般消費者に対する情報発信を行ひながら、本道農業並びにJAの強力な応援団づくりを進めていくことが重要であります。

国内外の情勢がめまぐるしく変化している昨今であります。今年の干支は、午年（うまどし）です。予断を許さない情勢が続いておりますが、馬のごとく力強く、また、さつそと駆け抜けていく気概をもつて頑張りましょう。結びになりますが、本年が天候に恵まれ実り多い年となりますよう、併せて、北海道農業並びにJAグループ北海道の一層の発展を心よりご祈念申し上げ、新年にあたつてのご挨拶といたします。

最大限の努力を傾注していかなければなりません。

さて、過般、日本の「和食」がユネスコ（国際教育科学文化機関）の世界無形文化遺産に登録されました。我が国の食文化の素晴らしさが世界的にも認知されたわけですが、そのことは、素材である我が国の農畜産物が評価されたといつても過言ではなく、日本の食料供給基地である北海道の果たす役割も極めて大きなものがあると存じます。国民の命に直結する農業は、我々の先代が永きにわたり、労苦を惜しまず築き上げてきたものであります。その役割・重要性は将来にわたり、いささかも変わるものではありません。農業は、国家百年の計に立つた中で、将来にわたり引き継いでいくべき重要な産業であり文化であります。

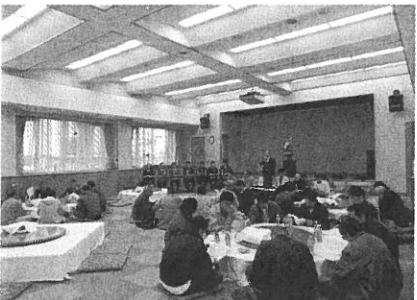
今年の干支は、午年（うまどし）です。予断を許さない情勢が続いておりますが、馬のごとく力強く、また、さつそと駆け抜けていく気概をもつて頑張りましょう。結びになりますが、本年が天候に恵まれ実り多い年となりますよう、併せて、北海道農業並びにJAグループ北海道の一層の発展を心よりご祈念申し上げ、新年にあたつてのご挨拶といたします。

# 各生産組合 平成25年度出荷反省会

11月21日に月形蔬菜生産組合、25日に月形花き生産組合、12月6日に月形ミニトマト生産組合の出荷反省会がそれぞれ生産者を集め行われました。反省会では、JA担当者による本年度の出荷状況や販売額などの報告に続き、現状を踏まえたうえで、今後の方向性など次年度に向けた話し合いが行われました。



月形蔬菜生産組合



月形花き生産組合



月形ミニトマト生産組合

ハローワーク主催

## 月形高等学校生徒対象企業説明会

11月29日、月形高等学校にて地元企業を招いた企業説明会が行われました。

企業説明会は月形高等学校の生徒を対象としており、企業が求める人材や資格等について企業の生きた情報を直接聞くことによって、将来の自分や就職について考える動機付けを行い、地域産業についての理解を深めることを目的としたハローワーク主催の取り組みとなってあります。

参加した生徒たちは普段聞くことのできない自分の将来にかかわる貴重な話を聞くということもあって、とても真剣な表情で耳を傾けておりました。



## ○当農協青年部 道内視察研修実施

■ 11月1日、当農協青年部事業の一環として道内視察研修を行いました。

今年度においては、中央農業試験場岩見沢農業試験地にて新品種の水稻「きたくりん」についての研修を受けました。



## ○空知農協青年部南部ブロック大会 参加

■ 11月5日、空知農業会館にて南空知管内全8農協の青年部員を対象とした大会が開催され、当農協青年部も参加しました。

## 空知農民連合 書記長・書記次長研修

空知農民連合の書記長・次長・事務局研修が参加者34名で、マレーシア（クアラルンプール）に11月5日～11月9日の4泊5日の日程で実施されました。

初日は、午前9時頃に新千歳空港を出発し、ソウル（仁川空港）に昼過ぎ到着4時間あまりの待ち時間を経て、午後5時頃ソウルを出発しマレーシアのクアラルンプール空港に到着しました。

空港は、冷房で涼しかったものの1歩外に出ると空気が生暖かく南国に来たことを実感しました。それから空港から1時間かかるクアラルンプール市内のホテルに移動し到着した時には日付が変わっていました。

2日目は、マレー鉄道でクアラルンプール駅からマラッカ駅までの車窓からは、日本で見られる田園風景はなく、見渡す限りのヤシの木が目を引きました。

マラッカは、日本でも名前の知られるフランシスコ・ザビエルの遺体が一時安置されていたセント・ポール教会や中国寺院のテン・ツ・テン寺院などマレーシア独特のキリスト教、仏教、イスラム教の混ざり合った文化を垣間見ることができました。

3日目は、クアラルンプールから車で1時間程度の郊外で40エーカー（約16ha）の農地で有機野菜を栽培する「GKオーガニックファーム」で視察や意見交換を行いました。

1994年から開園し、最初は利益が出なかったものの作物の収穫量増やマーケティングに力を入れることにより経営を軌道に乗せ、2004年から地元を始め各国から研修を受け入れているとのこと。

圃場では、日差しが強いため麦わら帽子を借り、全員裸足（体に害になるものを使っていないので裸足でも大丈夫?とのこと）になり、マンゴー、バナナ、ドラゴンフルーツなどの果物やグリーンナス（ナス科）、ロングビーン（マメ科）ミサイクチン（ハーブ）など日本では見かけない野菜やハーブを自家堆肥などを使用し、栽培する様子を見学しました。

熱帯のマレーシアは1年中気温が日中約30℃、夜間23℃ぐらいのため、とくに作物の作付する時期が決まっておらず、いつでも栽培を開始することが可能なため、野菜の値を見て作付する作物を決定しており、1年中作付できるのは羨ましい反面、1年中暑いので生活するのは大変だと感じました。

農園見学終了後は、敷地内にて有機野菜や果物を使ったヘルシーな料理をいただき研修を終了し、日が落ちてからは、クアラルンプールから車で約2時間の距離にあるセランゴール川に行きホタル観賞をしました。ホタルが生息する場所へは手漕ぎの小舟で移動し（ワニがいるため船から手出さないよう注意される）2mほどの木が生い茂る場所に到着すると木にびっしりいるホタルに圧倒されました。

4日目は、マレーシア随一のヒンドゥー教の聖地であるバツーに行き、気温30℃を超える中272段の急階段を上り、鍾乳洞内のヒンドゥーの神々を祀る地を見学し、暑さと急階段の上りにちょっとした修行?気分となりました。

夕食後、クアラルンプール空港発の飛行機で帰路に就きました。



今回の研修先であるマレーシアは、日本を手本に工業化と経済成長を達成したことでシンガポールと共に「東南アジアの優等生」と呼ばれています。

人件費が中国やタイと比べ高く、日本企業の進出は頭打ちでしたが、近年の中国情勢やタイの洪水でマレーシアに注目が集まっている状況となっています。

マレーシア各地をめぐり、TPP参加国でもあることから今後注視しなければならないと感じた研修となりました。



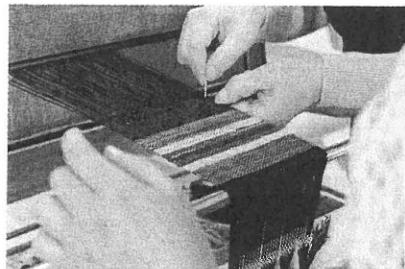
# 女性部の華麗なる活動

## <JA月形町女性部 研修旅行>

J A月形町女性部(青柳 千恵部長)は11月16日、部員相互の親睦を深め、教養の向上の為、日帰り研修旅行を実施し部員6名が参加しました。

今年度の研修旅行は旭川市で行われ、午前中は優佳良織工芸館で実際に優佳良織体験をし、好きな色の糸を組み合わせて世界で一つだけの作品を作り上げました。また、同施設にある「雪の美術館」では、いつも見慣れているはずの雪や氷が芸術的に保存されており、幻想的な世界を見学しました。

午後からは、旭川市科学館で月の重力を疑似体験出来るマシーンやジャンボシャボン玉の中に入ることが出来るマシーンなどを体験し、子供とは違った目線で楽しむことができ、大変有意義な研修旅行となりました。



## <JA月形町女性部 救急講習&アレンジフラワー教室>

J A月形町女性部(青柳 千恵部長)は12月5日、部員研修会を開催し9名の部員が参加しました。

今回は二部構成で行い、午前中は岩見沢地区消防事務組合月形支署の久保田さんを講師に招き、心肺蘇生法やAEDの使用方法などを学びました。参加した部員からは、「一度、このような研修を受けていると、もしもの時は迅速に行動することができる。」と感想を述べていました。

また、午後からは花き農家の大江 健一さん(南新田)を講師に招き、アレンジフラワー教室を開催いたしました。大江さんの指導の下、オアシスに一本ずつ花を挿していく、完成した作品は一人一人個性が出ており、皆さんとても素敵な作品を仕上げてありました。



## 申告書の作成は便利な「確定申告書等作成コーナー」で!!

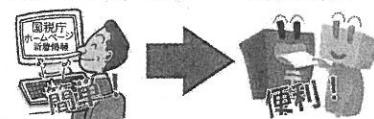
国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で、所得税及び復興特別所得税の申告書などを作成し、印刷して郵送等により提出することができます。

確定申告書の作成には「確定申告書等作成コーナー」を是非、ご利用ください。

なお、「確定申告書等作成コーナー」は1月から利用することが出来ます。

申告書の作成は、  
国税庁ホームページの  
「確定申告書等作成コーナー」で!

パソコンで作成・印刷  
郵送等で提出



## 理事会だより

第十回理事会議案  
(十一月二十七日開催)

### こんにちは農民連盟 -11月-

- 5日(火) 書記長・書記次長研修(9日まで)  
書記長・書記次長
- 6日(水) 全道書記長・事務担当者会議  
委員長
- 13日(水) 南ブロック委員長・副委員長研修(14日まで)  
委員長・副委員長
- 25日(月) 第5回執行委員会  
税担当者会議  
四役  
四役
- 28日(木) 中間監査  
常任委員会  
役員研修旅行(29日まで)  
常任委員  
監事  
常任委員  
常任委員

- 付議第一号 平成二十六年度対策組合員の対応方針(案)について  
付議第二号 北海道信連に対する年次別出資金増資計画の変更について  
付議第三号 体制整備才の提出について  
付議第四号 内部監査規程の一部改正について

- 付議第五号 代位弁済履行に伴う北海道農業信用基金協会への外部出資(特別出資額)の拠出について  
付議第六号 災害対策規程の制定及び事業継続計画(BCP)の策定について  
付議第七号 JAバンク業務継続要領の制定について  
報告第一号 理事の利益相反契約取引に係る契約締結について  
報告第二号 年度動向について  
報告第三号 年度十月末現在組合員の現状について  
報告第四号 年度年産年販荷・調製・検査入庫状況及び荷販売状況について  
報告第五号 農業者戸別買品現品棚卸しの実施について  
報告第六号 農業者戸別金実施要領第四条対応期間等の要件設定について  
報告第七号 年度第三回(十一月末)購入品現品棚卸しの実施について  
報告第八号 年度第三回(十一月末)購入品現品棚卸しの実施について

### ■ ホクレン・スタンド情報 ■

- ハイオク 172 円/㍑(税込み)
- レギュラー 161 円/㍑(税込み)
- 軽油 146 円/㍑(税込み)
- 灯油 105 円/㍑(税込み)



(12月24日現在)

ハイオク・ガソリン・軽油の店頭払いは、現金・クミカンの場合2円引きです。

### 農協文庫今月号 新刊のお知らせ

買取り・貸出しを行っていますので、詳しくは、営農推進課までご連絡下さい。



また来たいと思われる

ちょっと贅沢なおもてなしレシピ 冷水希三子 著

この1冊で、もうホームパーティーの準備に困らない! ちょっと贅沢な「おもてなし」レシピ。10通りのバラエティ豊かなコースから、お望みのシーンにあった料理の組み合わせと段取り、仕上げがすぐわかる。

もうひとつ食べたくなる

軽やかな焼き菓子 吉川 文子 著

たくさん食べても重くない「軽やかな」口当たり。それでいて素材を生かした「リッチ」な味わい。バターと生クリームを使わず、そんな焼き菓子が作れます。種類も豊富で、思わず「もうひとつ」食べたくなる。

実例でよくわかる!

人が集まるチラシの作り方 坂田 静香 著

平均申込率300%を超える講座企画を連発する著者。キヤッヂコピーフォルダーデザインまで、実例を挙げ具体的にアドバイス。「ここまで変わるの?」と実感する出来栄えは集客力をもっと上げたい広報担当者必見。

今月の農協文庫の新刊をお知らせします。

### 今日もストウブで絶品レシピ

坂田阿希子 著

もう鍋の大きさで迷わない! 煮込みや蒸し焼き、揚げ物からごはんもの、おつまみ・おもてなしまでのストウブで作る絶品レシピ。大中小のサイズに一番あった使い方がわかるので、我が家家のストウブが大活躍!

### 安産力を高める 骨盤ケア

上野順子 著・渡部信子 監修

妊娠・出産・育児という大きな仕事をこなす力となる「骨盤ケア」の基本がわかる。産前産後のあらゆるシーンのセルフケアをイラストで詳しく紹介。赤ちゃんの抱き方、寝かせ方といった役立つ情報も満載。

### 今日のスープと煮込み

家の光協会 著

人気の定番スープから材料1, 2品で作るクイックスープ、具だくさんスープにごちそう煮込みまで。何度も作りたくなってしまう大満足の100レシピ! お気に入りを見つけて、あなたの「十八番スープ」に。

# 振り返り

2月

J A月形町女性部  
通常総会



1月

各生産組合総会



月形花き生産組合



月形蔬菜生産組合

4月

第65回 J A月形町  
通常総会



3月

TPP交渉参加に反対する  
緊急道民集会

札幌市民ホールにて



6月

J A月形町青年部  
栄西児童との田植え体験



5月

田植え風景



明田 修一氏



鹿島 春雄氏

どうぞ輝かしい新春を J A共済・J Aバンクと共に迎えてみてはいかがでしょうか。  
みなさまのご来店をお待ち申し上げてあります。

# 平成25年を

8月 つきがた夏まつり



7月 今年の麦刈り



(有)フューチャー

伊藤 格氏

10月 TPPキャラバン

J A月形町前にて



9月 今年の稻刈り



鹿嶋 春雄氏

坂下 彰氏

12月 J A月形町女性部  
年末の活動実績

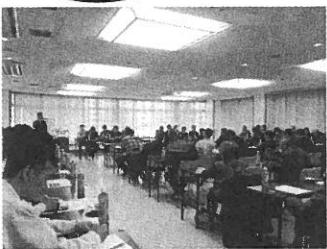


救助訓練



フラワーアレンジメント

11月 各生産組合出荷反省会



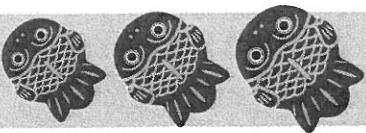
月形蔬菜生産組合



月形花き生産組合

J A月形町共済窓口（電話 53-3421）

J A月形町貯金窓口（電話 53-3422）



漢書

九  
四

新編

年



本年も役職員一同よろしくお願ひ申し上げます。

代表理事組合長 柴田悟

金  
融  
部  
下

代表理事組合長  
専務理事 常務理事 事務理事  
柴田口瀬本博幸昇行悟  
水山村本憲二幸昇行悟  
柳平中嶋雅義二幸昇行悟  
宮島將彰憲一義常務理事  
監事監事監事監事監事監事  
員外監事監事監事監事監事監事  
監理代理代理代理代理代理代理

管理部

業務部

総務係	融資審査係長
（庶務）	総務係（出納）
青野功	坂井理
山夕美	山崎絵
佐藤惠	岡本里
山里	佐藤
本理	山崎
藤里	絵
里	理

監查室長宮崎尚幸

## 業務部

(農産) 資材關係 (米倉庫) (米工房) 米麦關係

給油所長  
關係

加本石藤小佐加宮笠稻佐松山百辻  
勢間綿原川藤藤宅間垣藤川本澤  
彩直裕直 武登利幸幸英 良俊裕  
香也彦人太美江光雄一直守一祐哉  
横三山石堀岩  
田枝田澤 田  
竜良和奈愉直  
平弥代菜江也

(農協青年部)

監	代	副	部
表	表	部	部
監	監	理	理
事	事	事	事
長	長	長	長
田	福	中	青
畠	島	村	柳
弘	井	三	千
惠	百合子	賀子	恵

(農協女性部)

監	代	副	部
營	農	會	部
理	政	計	部
事	理	理	部
事	事	事	長
与	事	事	長
東	今	刈	岩
出	野	井	佐
敏	間	瀬	藤
幸	洋	田	上
	之	宗	大
		貞	公
		典	也
		彰	也
		治	



(月形町農民連盟)

監	組	農	委	委
事	組	代	員	員
長	合	表	長	長
長	長	監	長	長
直	常	事	對	長
山	松	政	稅	書
崎	青	事	記	記
浩	柳	事	次	次
敏	木	政	長	長
祥	孝	事	長	長
亨	俊	對	對	對
美	訓	長	長	長
紀	廣	長	長	長
肇	治	長	長	長
了	博	長	長	長
广	幸	長	長	長

直山渡辺田邊常本常松直山齊藤浩一亨志徹吾豊田伸吾耕徹吾

(月形蔬菜生產組合)

監	組	組	組	組
會	合	合	合	合
副	部	部	部	部
事	會	會	會	會
計	役	役	役	役
長	員	員	員	員
吉	石	伊	滝	加
坂	森	藤	澤	藤
下	井	井		林
田	道	政		信
美	雄	美		廣
津	彰	誠		行
子				

副組合長(兼)果菜部會長

副組合長(兼)南瓜部會長

副組合長(兼)トマト部會長

植松博幸

小林信廣

米林信廣

小林信廣

米林信廣

米林信廣

植松博幸

小林信廣

米林信廣

植松博幸

(トマト部会)

監	部	部	部
會	會	會	會
副	役	役	役
組	員	員	員
合			
長			

監	組	組	組
會	合	合	合
副	部	部	部
事	會	會	會
計	役	役	役
長	員	員	員
吉	石	伊	滝
坂	森	藤	澤
下	井	井	
田	道	政	
美	雄	美	
津	彰	誠	
子			

(トマト部会)

(月形ミニトマト生産組合)

監	組	組	組
會	合	合	合
副	部	部	部
組	會	會	會
合	役	役	役
長	員	員	員
吉	石	伊	滝
坂	森	藤	澤
下	井	井	
田	道	政	
美	雄	美	
津	彰	誠	
子			



# J A月形町末年始営業時間のお知らせ

年	日付		一般業務	共 濟	貯 金		ホクレン給油所	エーコープ
	月	日			窓 口	A T M		
25	12	30	8:30～ 17:15	8:30～ 17:30	9:00～ 16:00	8:45 17:30	8:00～ 17:30	9:00～ 18:00
			年末大掃除		16:00～			
		31	休 業				9:00～ 15:00	
26	1	1	休 業					
		2	休 業				10:00～ 14:00	
		3	休 業		8:00～ 17:30	休 業		
		4	休 業					
		5	休 業				9:00～ 15:00	
		6	8:30～ 17:15	8:30～ 17:30	9:00～ 16:00	8:45～ 17:30	8:00～ 17:30	9:00～ 18:00
		7	8:30～ 17:15	8:30～ 17:30	9:00～ 16:00	8:45～ 17:30	8:00～ 18:00	9:00～ 18:00

1月7日(火)以降全業務平常営業